| 科目ナンバリング | U-LAS20 10001 SB48 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 授業科目名<英訳> | 英語リーディング ER09 1L6<br>English Reading | | 担当者所属職名・氏名 | 人間・環境学研究科 准教授 仁井田 千絵 | |
| 群 | 外国語科目群 | 分野(分類) | | 使用言語 | 日本語 |
| 旧群 | C群 | 単位数 | 2単位 | 週コマ数 | 1コマ |
| 授業形態 | 演習（外国語）（対面授業科目） | | | | |
| 開講年度・開講期 | 2026・後期 | 曜時限 | 月4 | 配当学年 | 1回生 |
| 対象学生 | 全学向 | | | | |

**[技能領域]**

アカデミックリーディング

**[授業の概要・目的]**

映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』（1985）について書かれた英語文献 Back to the Future (BFI Film Classics) を読みながら、アメリカのティーン・カルチャー、テクノロジーの変遷、映画における時間の描き方といったテーマに触れる。

**[到達目標]**

・英語で書かれた学術的な文章を読む力を身につける。
・発表を通して英語の文章を説明できるようになる。

**[授業計画と内容]**

・授業は講読箇所を担当する学生の発表と質疑応答によって進める。
・講読する箇所は授業の進み具合によって変更する場合がある。

第1回：授業の進め方の説明
第2-3回：リスニング練習、英会話
第4-13回：Chapter2,4講読
第14回：レポート準備と総括
第15回：フィードバック

**[履修要件]**

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

**[成績評価の方法・観点]**

・LMSの課題：5点×10回=50点
・発表(資料の作成+教場での質疑応答)：15点
・英会話：5点
・リスニング：10点
・期末レポート：20点
※5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

**[教科書]**

授業中に指示する

英語リーディング ER09(2)へ続く↓↓↓

**英語リーディング ER09(2)**

**[参考書等]**

**（参考書）**

Andrew Shail and Robin Stoate 『Back to the Future』（Palgrave, 2010）ISBN:9781838713355（**大学図書館サイトの電子ブックで閲覧可**）

**[授業外学修（予習・復習）等]**

**・授業で扱う範囲のテキストを辞書を引きながら読む。**
**・発表担当の回はその準備をする。**

**[その他（オフィスアワー等）]**

**[主要授業科目（学部・学科名）]**